

令和6年度 合格者（入学者）作品

メディア映像専攻

総合型選抜

第1次選考：書類審査

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

試験科目 自己アピール資料

評価基準 実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。

基礎的な学力をみる。（書類審査を含む）

【自己アピール資料の内容】

これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。

（A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用（計10ページまで）してください。映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能なURL及びQRコードを記載すること。市販のファイル等には入れず、ホチキス等で確実に留めてください。提出資料は返却しません。）

第2次選考

試験科目 実技試験(発想課題)

試験時間 4時間（昼食時間含む）

評価基準 発想力、表現力、企画力などをみる。

問題文：用意された3つの画像から自由に発想し、作成したストーリーとそのシーンを、自由に描きなさい。

配付物：ボード（B3判） 1枚、課題用紙 1枚、草案用紙 2枚





試験科目 **面接** (実技試験と並行して実施)

試験時間 1人あたり 15分程度

評価基準 コミュニケーション能力をみる。
人物の志向性や研究する意欲をみる。

内 容：提出書類に基づく自己アピール及び質疑応答

令和6年度 合格者（入学者）作品

メディア映像専攻

一般選抜

試験科目 描写

試験時間 5時間（昼食時間含む）

評価基準 モチーフの形や質感を正確に観察、把握し、描写表現する能力をみる。
(描写力、技術力、空間認識力等)

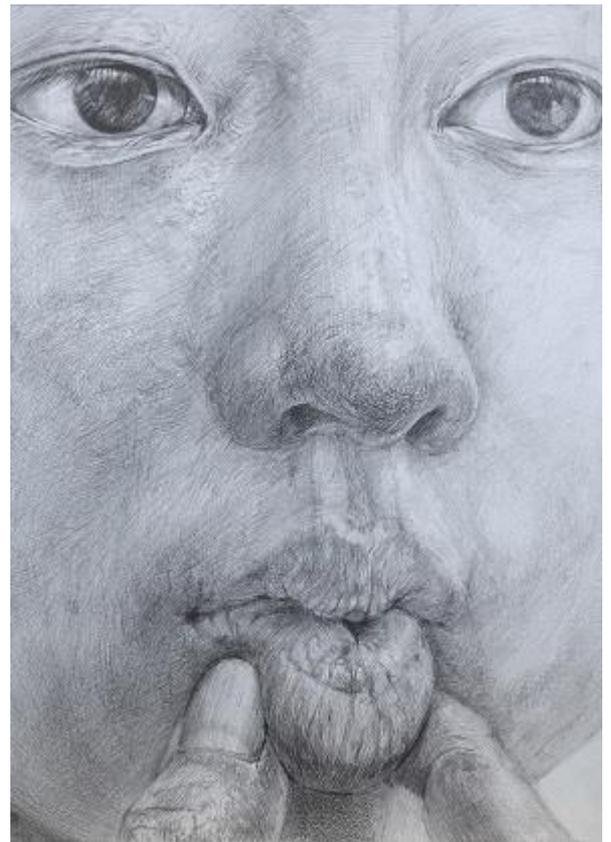
問題文：自身の体の一部を入れて「自画像」を描きなさい。

条件

- ・縦横及び画面内の構成は自由とする
- ・鏡2枚を用いること

配付物：ボード（B3判）1枚、鏡2枚、草案用紙1枚、課題用紙1枚





試験科目 発想構成

試験時間 5 時間（昼食時間含む）

評価基準 構成力、造形力、発想力をみる。

問題文：タイトル「消えていく〇〇と聞こえてくる〇〇」

それぞれの〇〇に自由に言葉を入れ、ストーリーを発想し、提示された条件に従って表現しなさい。

条件

- ・〇〇に当てはめる文字数及び表現方法は自由
- ・ストーリーの文字数制限はない
- ・解答のどこかにタイトルを表記すること
- ・試験用紙の折れた片を左に置き、本のように閉じられた状態から、順に4つの画面を鑑賞する、という前提で制作すること

配付物：ボード(B4判2枚) 1セット、草案用紙 1枚、課題用紙 1枚

